

第22回 臨床研究推進啓発セミナー

開催日 : 2018年 **11月8日** (木)

時間 : 18:30~19:30 (開場18:15~)

場所 : 慶應義塾大学医学部 東校舎 2階 講堂

対象 : 医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの教職員

参加費 : 無料 ※事前申込不要

主催 : 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

研究の公正性を揺るがすいくつかの行為について

東京理科大学理工学部教養(倫理)・講師
伊吹 友秀 先生

近年、「研究倫理」の重要性が声高に叫ばれている。そこには、大きく1)研究自体の倫理や公正性に関する文脈と、2)被験者の保護に関する文脈とがある。この中で、今回は特に前者の問題、すなわち研究公正の問題を事例なども交えながら考えてみたい。研究の公正性を脅かす行為としては、いわゆるFFP(ねつ造・改ざん・盗用)と呼ばれる研究不正の問題がある。こういった研究の不正を許さないような風土づくりが研究機関には求められている。加えて、FFPほどあからさまでないにしても研究の公正性を揺るがすような行為がいくつかあることも知られている。たとえば、利益相反の問題や不適切なオーサーシップの問題などがある。本セミナーではこれらの問題についても考えてみたい。

【お問い合わせ】 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 教育研修事務局
Mail : keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp 内線 : 61930 (事務部門内)